

## 最新ニュース

10月1日 更新

## NUM 第15回名古屋大学博物館企画展

# 伊吹おろしの若者たち

## —八高創立百年の歴史から—

2008年

**10月7日(火)～11月8日(土)**開館時間: 午前10時～午後4時  
入館は午後3時30分まで  
休館日: 日曜日・月曜日[詳しくはこちら](#)

## イベント情報

9月29日 更新

[ボタニカルアートサークル作品展](#)

□I期 2008年11月11日(火)～19日(水) II期 11月25日(火)～12月5日(金)

[第3回地球教室「鉱物をさがそう！」](#)

□2008年10月18日(土)・19日(日)

## 博物館ニュース

10月2日 更新

[10月の名大博物館「野外観察園」](#)

□博物館野外観察園より、ナワシログミ・パンパスグラスの情報をお届けします。

[ミクロの探検隊 - 電子顕微鏡でミクロの世界を体験しよう - 当日の様子](#)

□7月26日～8月12日に開催された「ミクロの探検隊」の様態を掲載しました。

[葉っぱの上の謎の部屋「ダニ室」から進化を探ろう！ 当日の様子](#)

□8月8日に開催された「ダニ室」の様態を掲載しました。

[コレクションデータベースを更新しました](#)

□新たに『アフリカ岩石データベース』を掲載しました

[第6回トム・ソーヤースクール企画コンテスト受賞のお知らせ](#)□[第3回地球教室「河原の石で石包丁をつくろう」](#)が、

第6回トム・ソーヤースクール企画コンテスト(安藤スポーツ・食文化振興財団:日清食品外郭団体)

「トム・ソーヤー奨励賞」を受賞しました！

[Campus Museumについて](#)

□名古屋大学東山キャンパスにを散策しながら、名古屋大学の研究の一端にふれることができます。

## インフォメーション

[» 開館時間・交通情報について](#)[» バリアフリー情報](#)[» 収蔵資料を利用・撮影したい方へ](#)[» 大学院\(博物館専任教員のもと\)で研究をしたい方へ](#)[» 学内各部局において、当博物館への標本・資料の寄贈をお考えの皆様へ](#)

## ▶行事・イベント情報

- 2008年度(最新) [2008年度](#) [2007年度](#) [2006年度](#) [2005年度](#) [2004年度](#) [2003年度以前](#)  
[地球教室](#) [ミクロの探検隊](#) [特別展一覧](#) [企画展一覧](#)

◀◀BACK

10月1日 更新

# 行事予告

## 第15回名古屋大学博物館企画展

### 伊吹おろしの若者たち —八高創立百年の歴史から—

本年は、名古屋大学旧教養部の前身であり、その教養教育の源流でもある旧制第八高等学校（八高）が創立されて100周年にあたります。

今回はこれを記念し、八高がたどった歴史を、学生生活に焦点をあててふりかえります。

名古屋大学に寄贈されている多くの資料から厳選し、さらに名古屋市博物館所蔵の貴重な品々も加えて展示します。展示会場では、八高の歴史を概観する写真図録を配布します（数に限りがあります）。

当時の若者は何を学び、何を悩み、どのような青春時代をおくったのでしょうか。最近、そのあり方が問われている、大学の教養教育を考えるきっかけにもなればと思います。



記念祭歡迎代人形

## 主な内容

### 1 旧制第八高等学校 —その歴史とキャンパス—

1908（明治41）年に創立され、1950（昭和25）年に終幕をむかえた、旧制第八高等学校（八高）の歴史とそのキャンパスの変遷。

#### 主な展示物

時鐘、校印、各種記念絵はがき、復興記念バッジ・バックル、キャンパスの写真パネル、など



旧制第八高等学校  
(八高)

### 2 八高の教育 —超エリートの養成をめざす—

近代日本のエリートを多く輩出し、「勤勉八高」、「教練八高」として全国的にも有名になったその教育とは。

#### 主な展示物

入試問題、カリキュラム、授業で使われた教科書、数学講義録、試験答案、卒業証書、勉強や軍事教練の写真パネル、など



八高正門

### 3 学生生活 —自由なキャンパスライフ—

戦前にあって自由を謳歌していた八高の学園生活と学生文化。「スポーツ八高」といわれた八高体育会の活躍。

#### 主な展示物

八高生が使っていたマント、四高への挑戦状、『八高生のぞき』、寮生手帳、写真パネル（ストーム、デカンショ、コンパ、学園祭、体育会の活躍）、など



歌碑

### 4 戦時下の八高生 —戦争と統制の中で—

学園生活から自由を奪い、教育も軍国化させた戦争。そのなかで何が変わり、何が変わらなかったのか。

#### 主な展示物

戦時期のクラス日誌、八高生の入隊に際しての寄せ書き入り日章旗、『生徒生活調査』、八高報国団誌『瑞穂』、ほか写真パネル、など



八高門札

開催期間	2008年 <b>10月7日(火)~11月8日(土)</b> 午前10時~午後4時 (入館は午後3時30分まで) 入場無料
休館日	日曜日・月曜日

## 特別講演会

山口拓史 (名古屋大学大学文書資料室 助教)

「寸描 — 第八高等学校」

10月29日(水) 午後1時30分から  
博物館 3階講義室にて



名古屋大学が来年(2009年)に創立70周年(創基138周年)をむかえるのにあわせ、記念の大学史展示を企画しております。大学史にまつわる「お宝」をご寄贈ください。ご連絡やお問い合わせは博物館(052-789-5761)か大学文書資料室(052-789-2046)まで。